



進路だより

坂出商業高校 進路指導部
令和３年３月１６日発行

いよいよ学年末となりました。昨年度の自分から、成長をとげてきたでしょうか。学年末の成績や自分が取得した資格は、満足のいくものでしたか。卒業した３年生の状況を見ながら、次のステップに向けてじっくり考える機会にしてください。

令和２年度卒業生進路概況

卒業生数	男	女	計
	85	90	175

進学者数	県内	県外	計
国公立大学	5	4	9
私立大学	7	41	48
短期大学	10	0	10
専門学校等	25	28	53
計	47	73	120

就職内定者数	男	女	計
事務	3	18	21
販売	1	2	3
サービス	2	3	5
現業・製造	12	7	19
公務員	3	1	4
計	21	31	52

その他	男	女	計
	1	2	3

【進学先一覧】

〔国公立大学〕 **国公立大学合格者 9 名**

香川大学（創造工）／高知大学（理工）／高知工科大学（情報学群）

〔私立大学〕

大阪経済大学／大阪経済法科大学／大阪商業大学／岡山商科大学／岡山理科大学

神奈川大学／川崎医療福祉大学／関西大学／環太平洋大学／岐阜共立大学／倉敷芸術科学大学

神戸学院大学／神戸国際大学／四国学院大学／高松大学／中京大学／中国学園大学

広島経済大学／広島工業大学／広島修道大学／福岡大学／法政大学／松山大学

美作大学／明治大学／桃山学院大学／龍谷大学

〔短期大学〕

香川短期大学／高松短期大学

〔専門学校・各種学校等〕

穴吹カレッジ／大阪アニメーション学院／大阪観光専門学校／大阪情報専門学校

大阪スクールオブミュージック専門学校／大阪モード学園／大原ビジネス公務員専門学校

岡山科学技術専門学校／岡山理科大学専門学校／岡山済生会看護専門学校

香川県歯科医療専門学校／京都調理専門学校／九州ビジュアルアーツ専門学校

神戸電子専門学校／神戸ファッション専門学校／四国医療専門学校／四国医療福祉専門学校

四国総合ビジネス専門学校／守里会看護福祉専門学校／駿台観光&外国語ビジネス専門学校

専修学校香川県美容学校／専門学校岡山情報ビジネス学院／善通寺看護学校

専門学校ビーマックス／辻製菓専門学校／西日本調理製菓専門学校／HAL大阪専門学校

代々木アニメーション学院

【就職先一覧】

〔公務員〕 **公務員合格者 4 名**

坂出市役所（事務）／三観広域行政組合（消防）／香川県警／自衛隊

〔事務〕

香川銀行／香川県農業協同組合／香川ペプシコーラ販売／香川三菱自動車販売／共永興業

坂出LNG／サンキ／四国鉄工／四変テック／新日本建工／ダイドー／Dream Japan

日東河川工業／日本郵便／花園特殊車両／阪大微生物研究会／フソウ／ムロオ／ヤマト運輸

レクザム

〔販売・サービス〕

一鶴／エブリイ／ザグザグ／高松三越／バジェットレンタカー四国／Hairs Roots

〔現業・製造〕

アオイ電子／朝日スチール／今治造船／浦川設備工業／大紀商事／川西水道機器／後藤設備工業

四国アルフレッサ／四国計測工業／千流／Dynabook／デンロコーポレーション

パナソニック内装建材／富士船舶装備／ライオンケミカル／YKKAP

～この春休みにすべきこと～

まずは、互いの考えを知るためにも、保護者と進路についてじっくり話し合ってみよう。

〔進学希望者〕

○進学したい学校（学びたい分野）について調べよう

○オープンキャンパスに参加しよう

※県外希望者：オンラインで実施しているところもあるので、チェックしてみよう

〔就職希望者〕

○過去の求人票を見てみよう（教室に設置してあります）

○自分が働くことを具体的に考えよう

◆◆第 1 回課題テスト◆◆

令和３年４月１２日(月)実施予定

各教科から出されている課題にしっかりと取り組もう!!

◇ 進路決定者の声（抜粋） ◇

～就職者編～

○事務職

特にやっていてよかったと思ったことは、自分が受ける会社の受験報告書を見ていたことです。先輩方が実際に質問されたことなどが分かり、本番に向けてしっかり準備できました。実際に受験した時も、過去にされたことのある質問が多くあったような気がします。また、持っている資格についても聞かれたので、検定にたくさん合格していたのも役立ったと思います。商業高校で学んだという強みを生かすためにも、簿記検定はもちろん、情報処理、電卓、ビジネス文書、商業経済検定など、できるだけ多くの検定に合格できるよう、日々の授業や課外の時間を大切にがんばってください。

○事務職

自分に適したよい会社を見つけるために、求人票を何回も見て調べました。行きたいところが決まった後は、その会社についてすみずみまで調べました。会社について知っていたら、面接でどんなことを聞かれても答えることができるし、不安が少しはなくなります。会社見学でも、疑問に思っていることは聞くべきだったなと思います。会社の方も、質問を待っていたと言ってくれるので、何でも聞くことは大切なのだなと思いました。勉強では、国語がとても大切だなと思いました。履歴書を書く時に、文章を自分で考えて書いていくので、文章を考える力が身につく国語は大事なのだと、このとき感じました。漢字で丁寧を書くのも大切なので、日頃から心がけておいてください。

○事務職

事務の仕事をしたいということしか決まってなく、職場見学を選ぶ際も大変でした。とりあえず気になった所に見学に行きましたが、なかなか決まりません。そんな中、決め手は社内の雰囲気と経営方針でした。職場見学は、行ってみればどういう会社なのか目で見ることができるし、雰囲気が感じ取れます。また、私は話すことが得意ではなかったので、友達や先生とたくさん面接練習をしました。言いたいことがあっても整理ができないので、面接ノートにたくさんメモし、本番に向けてしっかり内容をまとめることができました。練習すれば間の取り方や言いたかった言葉が見つかるので、たくさんやって損はないです。話すことが苦手な人は回数を重ねるのみだと思います。

○現業職

コロナ禍によって求人が減り、就職したいと思える会社はなかなか見つかりませんでした。進路指導部の先生に相談したところ、事務ばかりでなく、視点を広げて探してみてはとのアドバイスをいただき、現在の会社にたどり着きました。入社試験に向けて頑張ったのは、面接でした。先生と一対一で面接練習するのは緊張し、上手に答えることができませんでした。何度か繰り返すうちに、ただ先輩の面接内容を答えられるようにではなく、予想外の質問に答えられるかが大事なのではと考え始めました。実際、過去の質問は数個しかなく、ほとんどが練習していない質問でした。この経験から、たくさんの先生と面接練習をすることが大切だと思いました。ほめてもらったり、一緒に答える内容を考えてもらったり、場面ごとの答え方を教わったりなど、学べることがたくさんありました。

～進学者編～

○大学（情報技術科）

進路実現のために、高い評価をとることや検定・資格を取得することはもちろん大切なことですが、校外活動に積極的に参加することも大切だと実感しました。2年生の頃に、校外活動や研究発表会に参加し、これらの活動で行ってきたことや学んだこと、苦労したことなどを面接の材料として使うことが多かったですし、一番の軸になる部分でした。また、今まで学んできたこと、苦労したことやそれをどう乗り越えてきたかを伝えることは、自分の人間性を知ってもらえる部分です。そのため、志望理由書の作成や面接練習には、能動的に、しっかりと時間をかけて取り組むことが大切です。さらに、先生から指導されたことやアドバイスを素直に受け止め、修正を繰り返すことが重要です。これまで多くの生徒を合格に導いてきた先生方がたくさんいらっしゃるので、これが合格への近道だなと思います。

○大学（商業科）

大学進学後も部活動が続けたいと思っていたので、進学したい大学が定まってからは、勉強と部活動ともに一生懸命に取り組みました。それぞれの目標を自ら設定し、それに向けて日々努力を続けました。毎日毎日頑張ることはとても大変なことでしたが、今となって振り返ってみると楽しかったなと感じています。どんな競技でも、勉強でも、どんなことにもコツコツと真面目に取り組むことが大切であると、この3年間で学びました。周りから見ると意味があることなのかと思われても、自分が必要だと感じるのであれば、自分を信じて続けるべきです。当たり前のことが当たり前に行えることは普通のことのよう感じられ、目にとまることはあまりありませんが、それは本当にすごいと思います。当たり前のことができる上に努力を惜しまない人は最強です。

○短期大学（商業科）

将来、私がやりたいと思うことはいくつかありましたが、どれが自分に合っているのかを考えていくうちに、どんどん悩みが増えて、「早く決めなきゃ！」という焦りでいっぱいでした。そこで、人に相談したり、気になる学校や仕事の情報をたくさん集めたりしました。特に、先生方など、大人の方に相談していると、様々な経験をしたり知識を持っていたりするので、聞くことで自分にあった道が見えてきて、悩みがなくなりました。インターネットで調べるだけでは分からない様々な情報や考え方に触れられたので、周りの大人の方に相談に乗ってもらうことは、やってよかったなと思います。情報収集をしっかりしておくことと、悩んだ時は話しやすい人に相談することを大切にしてほしいと感じました。

○短期大学（商業科）

高校2年生になって、親や先生と話す機会が多くなって、自分でも調べるようになりました。終わり頃にはだいたい絞れてきました。3年生になるとそれぞれ資料請求して学校について調べ、将来にあった短大を決めました。その際、他の大学とは違う魅力を見ていきました。その大学にしかない行事や授業を探して、自分のやりたいことが多かった所を選びました。進路実現に向けては、勉強を頑張りました。クラスの上位に入れるよう、日々の授業を真剣に取り組み、家に帰ってからも勉強しました。少しの時間でも毎日机に向かって勉強するよう努力していました。

